

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所 ハビステ吹上		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 4日		2025年 1月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37名	(回答者数) 26名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 4日		2025年 1月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育開始時にお子さんの発達段階を正確に把握する事(発達評価)が重要であると考えているため、専門機関(病院等)で使用されている評価方法(身体機能テスト・知的機能テスト等)を実施し、妥当性・整合性のあるプログラム提供に努めています。	言語・見る力・身体機能面・社会性などの複数分野での評価を実施し、数値等を元にご家族にお子様の苦手なところ、得意なところのご説明を行っています。	就学相談を受けるお子様には就学相談時に当事業所で実施した評価を教育委員会へ提出させていただき、就学相談時にもご家族と同居させていただきご説明をさせていただいています。
2	PT・OT・STの専門職が多数在籍しているだけでなく、学校や保育の現場を経験しているスタッフも所属しているため、様々な角度で意見を交わした上で、支援プログラムを作成しております。	専門職による個別の支援も実施し、集団での活動も専門職の意見を取り入れながら活動を実施しております。また、運動面・言語面だけでなく、社会性を育てていくための活動も積極的に行っています。	専門職が中心となって研修を実施しております。専門職から他の職員へも研修を実施し、様々な要素を取り入れた活動を実施できるように企業内研修制度を設けています。
3	児童の苦手なことをスモールステップで取り組み、楽しみながら活動を行えるよう、活動内容を工夫しています。	【(児発) 身体を大きく動かす運動の時間、言語や箸・ハサミなどの道具の使い方の練習を行う机上の活動の時間、絵本の読み聞かせなどで活動内容を構成し、遊びの中で楽しみながら取り組めるように活動内容を考えて取り組んでいます。 【(放デイ) 見る力や聞く力などの認知面、社会性を育むためのソーシャルスキルトレーニングなどを個別課題の中で実施しています。短時間での実施ではありますが、児童の気持ちを共有しながらスモールステップで取り組めるように対応しています。	当事業所で児童が取り組むことができた内容等をご家族にメールにて報告しております。また、お家でも取り組める活動をSNSなどで情報提供したり、ご家族に対しては面談時にお伝えしています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会のように、ご家族が一堂に会してコミュニケーションを取る会の実績がありません。 保護者同士の交流不足。	他地域にわたってご利用をいただいているため、一堂に会す場合も実施場所等で苦慮する部分がありました。	今年度は就学児相談会としてご家族の方が一堂に会す場を設けることができました。コミュニケーションをとることができる場の設定も実現できることが望ましいと考えています。 ハビステ利用者限定での情報交換や相談ができるオンラインコミュニティの提供。 (※オンラインコミュニティは、匿名性や使いやすさを重視し、活発な交流を促す。)
2	LINEでの連絡は頻繁だが、双方向的な情報交換が不足している。 メールでの活動報告等の連絡はあるものの、見学会や交流会などの機会が少ない。 モニタリング時以外に個別相談の機会が少ない等のコミュニケーション不足。	保護者とのコミュニケーション不足に対する認識不足。 (活動報告等のやり取りでコミュニケーションが取れている点) 見学会・交流会を実施するにあたっての企画・運営する為のマパワー不足。	【(児発) 定期的な見学会の実施(年数回)。 個別相談会の開催(2~3ヶ月1回程度)。 保護者交流会の開催(年1~2回)。 LINE相談の導入(可能な範囲で)。 見学会では、療育の様子を具体的に見てもらい、家庭での連携について説明する。 個別相談会では、保護者の悩みに寄り添い、具体的なアドバイスをを行う。 交流会では、テーマを設け、情報交換や親睦を深める。 LINE相談では、相談時間を限定し、迅速かつ丁寧に対応する。
3	ペアレントトレーニングとしての家族支援プログラムの研修会の実施が行っていません。	個別の面談時に児童の困りに寄り添えるご家庭でも取り組める内容や声掛け等のアドバイスをしています。個別での対応を行っているため、研修会の実施などの大きなイベントとしては実施ができていない状態です。	SNSなどを活用して、ご家庭で取り組める内容等は伝達しております。SNSで取り上げた内容等をまとめて研修会を実施できるというかと考えています。